

倉吉記者クラブ加盟社 御中
鳥取中央有線放送株式会社 御中

発信元	琴浦町
担当課	総務課
担当者	課長補佐 藤田淳也
連絡先	0858-52-2111
令和7年7月17日(木)	

「職員みんなで「ワンアクション」！」

●職員の政策企画力・政策遂行力向上を目的に、令和7年度政策コンテストを開催

趣 旨 琴浦町では、より魅力的なまちづくりを進めるため、職員の政策企画力・政策遂行能力の向上を目指して、令和6年度に引続き「政策コンテスト+コンテスト高評価企画の事業化」の一連の流れによる職員研修を実施しています。

政策コンテストについては、7月25日(金)に下記のとおり開催予定です。現在6組のグループが政策アイデアを作成しています。

政策コンテスト日時等

- 日 時 令和7年7月25日(金) 午後1時30分～午後4時30分
(予定)
- 会 場 琴浦町役場本庁舎 2階防災会議室
- 発表予定グループ数 6グループ

※各グループの発表内容は現在作成中です。内容が確定しましたら、改めてお知らせします。(令和6年度の優秀提案と事業化検討結果は別添のとおりです。)

※コンテスト参加者募集チラシは別添のとおりです(当初7月9日に開催予定でしたが、選挙に伴い上記の日程での開催となりました。)

担当・問合せ 琴浦町役場総務課行政総務室(担当) 藤田、高塚
電話 0858-52-2111

【参考】令和6年度政策コンテスト優秀提案及び事業化検討結果一覧（提案件数16件、参加者46名）

番号	発表テーマ	発表内容の概要	発表者数	コンテスト 審査結果	事業化等検討結果（担当課）
1	多胎・多子世帯でも安心 琴浦町子育て応援事業	全国的に問題となっている少子化問題解決のため、「琴浦町ファミリーサポート事業」を中心に行政目線・町民目線両方から課題を解決し、子育て中の家庭が2人目・3人目を出産しても安心して子育てできる町を目指す。	3名	最優秀賞	庁舎内で検討会を開催、発表内容の実現について検討し、赤ちゃん訪問時利用会員登録を開始するなど、ファミリーサポート事業の改善を行った（子育て応援課）
2	ノーコードツール導入によるExcel台帳からの脱却	多くのエクセル台帳をノーコードツールに置き換えることにより、業務の効率化を図る	3名	優秀賞	「業務効率化ワーキング」を開催して検討、令和7年度に試験導入（予算1,636千円）することとなった（総務課）
3	惑星コトウラ「グローバル化構想」	移住人口が急激な勢いで増加し、中でも外国の方の割合は非常に高く、文化の違いを要因とするトラブルが増加している。課の垣根を超えた“本構想”により、地元住民とのトラブル減少、自治会活動やまちづくりに積極的参画する仕組みを創出する。	3名	優秀賞	庁舎内で検討会を開催した後、外国人技能実習生を受け入れしている町内事業所との連絡会を開催した。今後は連絡会を定期的に開催しながら取組みを検討する予定（町民生活課）
4	談話コーナーリノベーション～魅力あるまなタンにするために～	談話コーナーをリノベーションして、おしゃれな家具や調理スペースを置き、利用したくなるようなスペースにする。	4名	優秀賞	「まなタンリニューアルワーキング」を開催して検討、令和7年度に談話コーナーへの室内遊具導入等（予算2,286千円）を実施することとなった（社会教育課）

○今年もやります！職員みんなで「ワンアクション！」

令和7年度政策コンテスト参加者募集



政策コンテストの参加者を募集します！職員の皆様、ぜひお申し込みください。

【参加者募集・応募方法】コンテスト概要をご覧ください、ご応募ください。

- 参加対象 全正規職員参加可能です。
- 参加単位 参加は個人でも、2～4名のグループでも可能です。
※令和6年度実績：16組のべ46名の参加
- 申込方法 別途サイボウズ掲示板で案内するフォルダ内エクセルにご入力ください。
申込み期限は、**5月14日（水）**です。

【政策コンテスト概要】

職員として、住民として感じる「もっとこうなれば良いのに」という思い（業務の中で感じる矛盾やジレンマから素晴らしい発想が生まれる！）や、「こんなことできたらいいな」といった思いをタネにして、政策提案や改善提案をしてください。

〈提案の視点例〉※本年度テーマの設定はありません。下記視点に限らない自由な提案が可能です。

- ・地方創生 — 持続可能なまちづくり、人口減対策、空き〇〇活用、防災力向上など
- ・業務効率化 — 業務の省力化（止めても良いものもある）、DX化、業務改善など
- ・まちのブランディング — 産業振興、琴浦町のイメージアップ、役場イメージの改善・発信など

※所属課以外の業務提案も可能です。また、コンテスト提案作業も業務の一環です。

〔コンテスト評価ポイント〕評価は4名(予定)の審査員が、下記の視点で行います。

- ・新規性（これまでにない発想の提案か）
- ・貢献性（行う事でまちの未来や課題解決により貢献できる提案か）
- ・住民目線（受益者である住民にとって何が変わるのか？）
- ・実現可能性（適法性、コスト面で実現可能な提案か）
- ・効率性（業務省力化・効率化が考慮されている提案か）

〔賞〕高評価提案は表彰及び令和8年度に事業化します！

〔スケジュール・準備等〕

4月 コンテスト参加者募集（ここで一旦グループを決めます）

6月 全参加者面談（6月初旬頃）

※各参加者の「こんな提案をしたい」を伺います。準備はアイディアメモのレベルでOK！

6月中 庁舎内各課からアドバイスや参考資料の提供を受けたり、図書館を活用したりして、コンテストの発表内容を作り上げて行きます。

7月 **政策コンテスト実施（7月9日（水）（予定）**

※各チームがパワポプレゼンを行います（1チーム10分を目安）

※コンテスト結果は当日発表します。

8月～ コンテスト高評価提案の事業化推進

※昨年度より1か月早く事業化検討をスタートします！

12月 R8当初予算入力



[担当]

総務課行政総務室

藤田、高塚

(内線本庁121・122)